

2016年4月1日

フューチャーバリューローン: BMW Group Financial Services が据置型ローンを一新

- 据置型ローンの最終回(据置額)を、将来の車両価値(買取・下取価格)としてビー・エム・ダブリュー・グループ・ジャパンが保証。
- 購入顧客と販売ディーラーの双方に大きな安心を提供。
- BMW ならびに MINI の新車全モデルが対象。

ビー・エム・ダブリュー株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)の同社100%出資子会社のビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社(代表取締役社長: ジョー・ホール)は、1994年に業界初の据置型ローンとして販売開始をしたバリューローンを一新し、新しいファイナンシャル・プロダクトとして、BMW ブランド用の「BMW フューチャーバリューローン」、MINI ブランド用の「MINI フューチャーバリューローン」を、本年4月1日より告知を開始し、4月19日より販売を開始する。

この新しいファイナンシャル・プロダクトの導入にあたり、今回の商品開発プロジェクトを率いたビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社の平田浩一は、「フューチャーバリューローンの据置額保証が優れている点は、我々が将来の車両価値をモデル別に厳密に予測し、四半期ごとに据置率を見直し、全国に展開することです。その結果、顧客と販売ディーラーの双方に大きな安心と共に最大の価値を提供できます。」と、語っている。

この新しいファイナンシャル・プロダクトを利用することで、顧客は通常ローンよりも低い月額支払でBMW や MINI を購入することが可能となる上、契約満了時には車両返却や車両買取など、多彩な選択肢を持つことが可能となる。そのため、短期でクルマを乗り換える場合にも、長く乗り続ける場合にも、その時点の顧客ニーズに合わせられることも大きな魅力となる。

ビー・エム・ダブリュー・ジャパン・ファイナンス株式会社について

BMW Group の金融サービスを提供するビー・エム・ダブリュー株式会社の100%出資子会社で、1989年に設立された。設立以来、日本において初めての法人向け輸入車リースの導入、バリューローンと呼ばれる今では一般的なローンとなった据置型ローンの早からの提供など、革新的な商品を開発してきた。

また、BMW および MINI ブランドのクレジット・カード、新車および中古車の延長保証、BMW および MINI、BMW モトラッドブランドの自動車保険などの先進的なファイナンシャル・プログラムの開発による顧客への新しいライフ・スタイルと経験の提供、さらには多彩な情報発信まで、従来のファイナンス会社の域を超えた幅広い活動により、質の高いサービスに加えて、プレミアムなモビリティ・サービスの提供を目指している。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、
BMW カスタマー・インタラクション・センター：
フリーダイヤル 0120-269-437 をご掲載ください。
受付時間：平日 9:00-19:00／土日祝 9:00-18:00
BMW インターネット・ウェブサイト：<http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは：
BMW Japan Corp. 広報室：03-6259-8025（企業広報）